

2027年度 東北学院大学入学者選抜 特別選抜募集要項

帰国生特別選抜
外国人留学生特別選抜
社会人選抜

初 版：2026年9月1日
版 数：1



東北学院大学

目 次

P.2	■ はじめに
P.2	募集要項の内容変更と不測事態発生時の措置について
P.2	お問い合わせ先について
P.3	個人情報の取扱いについて
P.3	東北学院大学へ入学希望の留学生へ
P.4	受験上の配慮について
P.5	学部・学科及び募集定員
P.5	2027年度学生納付金等について
P.6	■ 特別選抜概要
P.7	募集定員
P.7	選抜スケジュール
P.7	帰国生特別選抜：出願資格と選抜方法
P.8	外国人留学生特別選抜：出願資格と選抜方法
P.10	社会人特別選抜：出願資格と選抜方法
P.11	■ 出願
P.12	出願について
P.12	事前準備
P.15	WEB出願登録について
P.15	入学検定料の支払い
P.15	帰国生特別選抜：出願書類の郵送
P.16	外国人留学生特別選抜：出願書類の郵送
P.17	社会人特別選抜：出願書類の郵送
P.18	■ 受験
P.19	受験票準備と試験会場一覧の確認
P.19	選抜日程詳細
P.20	受験上の注意
P.21	試験場詳細
P.22	■ 合格発表と入学手続き
P.23	合否照会システムとWEB出願サイト
P.23	合格発表日
P.23	合否照会システム
P.24	利用上の注意
P.24	入学手続きについて
P.25	■ その他
P.25	改版履歴

はじめに

本募集要項には、入学者選抜の概要に加え、出願準備から受験に関わる内容、合格発表、そして入学手続きの流れを時系列順に記載しています。各種手続きや試験を受験される際に重要な事項をまとめておりますので、出願者の方だけでなく保証人の方も、内容を十分にご確認いただき、必要に応じて繰り返しお読みください。なお、出願が受理された時点で、本募集要項の記載内容に同意の上、受験するものいたします。

また、お問い合わせについては、原則として出願者ご本人からお願いいたします。制度の説明などは保証人の方にも対応可能ですが、出願者以外の方からのお問い合わせについては、個人情報保護の観点から回答できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

募集要項の内容変更と不測事態発生時の措置について

● 募集要項の記載事項の変更

募集要項に記載されている内容（選抜の方法・日程・会場など）の変更があった場合は、大学ホームページでお知らせしますので、出願及び試験の前には必ず確認してください。

● 不測の事態の措置

地震、津波、洪水、暴風雨、台風、疫病、感染症、その他の天変地異、本学の責めによらない火災、その他の不可抗力により、記載している選抜内容や日程どおりに選抜や合格発表等を実施することが困難であると、本学にて判断した場合、選抜の延期や内容の変更等の措置をとることがあります。

試験実施日の前に発生した事象で措置が必要なものは対応が決まり次第、速やかに大学ホームページにて公開します。

試験当日に事象が発生した場合、その内容に応じて適切な措置を講じます。必要に応じて試験会場でお知らせすることもありますので、ご理解のほどお願いいたします。

これらの不可抗力に伴ったやむを得ない事情による選抜内容等の変更に伴う出願者の個人的な損害について、本学として責任を負うことはいたしかねます。

● 東北学院大学 入試・入学案内トップサイト

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/>



お問い合わせ先について

WEB出願システム操作方法に関するお問い合わせ先

「学び・教育」出願サポートセンター（運用会社：株式会社キャリアタス）

TEL：0120-202-079 365日24時間対応（ただし、各選抜のWEB出願期間のみ）

※「学び・教育」出願サポートセンターはWEB出願サイトの操作に関するお問い合わせ専用です。

出願書類の訂正等に関するお問い合わせ先

入試出願書類受付センター（運用会社：日本通信紙株式会社）

TEL：0120-982-935（対応時間：平日9:00～12:00、13:00～17:00）

メールアドレス：nyushi_tohoku-gakuin@e-ntk.co.jp

※入試出願書類受付センターは出願書類の訂正等に関するお問い合わせ専用です。

※出願書類に関連するWEB出願登録内容の修正についてもこちらにご相談ください。

※出願書類の個別到着確認など是对応していません。簡易書留の履歴をご確認ください。

【願書受付先】

〒315-8799

日本郵便株式会社 石岡郵便局留

東北学院大学 入試出願書類受付センター

■ 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィス

TEL：月～金 9:00～17:00

問い合わせフォーム：<https://ssl.tohoku-gakuin.ac.jp/univ/request/inquiry/>

※祝日、クリスマス（12月25日）、年末年始（12月29日～1月3日）、各選抜実施日を除く

※お問い合わせは1週間程度回答にお時間をいただく場合があります。

※選抜実施日当日は試験本部を設営するため連絡先が変更となる場合があります。試験当日の連絡先が変更となる選抜については受験にかかる注意事項に記載します。

※選抜概要、試験実施等の制度に関わるものは、こちらまでご連絡ください。

■ 個人情報の取扱いについて

本学入学選抜に出願される際は、WEB出願登録と出願書類の提出が必要となるため、出願者・保証人の個人情報をご提供いただきます。これらの情報は、入学選抜の実施や入学手続きに加え、入学後の学生情報の作成などにも活用されます。（個人情報の利用目的の詳細については、以下に記載する『東北学院大学における個人情報の取扱いについて』をご確認ください）

なお、WEB出願の登録をしていただいた時点で、上記の個人情報の取扱いや、入学後の教育・学習データの活用についてご同意いただいたものとします。

■ 東北学院大学における個人情報の取扱いについて

学校法人東北学院（以下「本院」といいます。）は、個人情報保護の重要性を認識し、「個人情報の保護に関する法律」に基づき「学校法人東北学院個人情報保護に関する基本方針」及び「学校法人東北学院個人情報保護規程」を定めております。本院教職員へはこれらの周知徹底を図り、個人情報の適正な管理と保護に努めております。

詳細については、法人ホームページをご確認ください。

URL：<https://www.tohoku-gakuin.jp/general/privacy.html>

■ 東北学院大学における教育・学習データの取扱いについて

東北学院大学（以下「本学」といいます。）は、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された教育・学習データについて、「1.個人情報保護」に準じて安全な方法で取得・保持・分析し、客観的データに基づく教育改善や学生等の学習支援を図ることを目的として、『東北学院大学教育・学習データ利活用ポリシー』及び『東北学院大学における教育・学習データの管理に関する基本方針』を策定し、学生個人の情報は適切に管理することとしています。教育・学習データをもとにした分析結果を学内外に公表する場合も、個人を特定できる内容が公になることはありません。詳細については、法人ホームページをご確認ください。

『東北学院大学教育・学習データ利活用ポリシー』及び『東北学院大学における教育・学習データの管理に関する基本方針』については、大学ホームページをご確認ください。

URL：<https://sites.google.com/g.tohoku-gakuin.ac.jp/tgu-dx-portal/ホーム/>

東北学院大学におけるdxへの考え方

■ 東北学院大学へ入学希望の留学生へ

1.日本語について

東北学院大学では、ほとんどの講義は日本語で行われます。従って、東北学院大学への入学を希望する方は、講義が理解できる日本語能力を十分身につけている必要があります。

2.外国人留学生の在留資格について

外国人留学生とは、日本の大学等において教育を受ける目的をもって入国し、大学等に入学した外国人学生のことをいいます。すなわち、「出入国管理及び難民認定法」の『留学』に定める在留資格によって入国した方、及び他の在留資格によって入国しその後所定の手続きを経て、入学までに上記に定める資格に変更する方が該当します。

3.授業料減免及び奨学金について

本学には、「留学」の在留資格を有する留学生に対して、私費外国人留学生授業料減免及び奨学金の用意があります。減免額、給付金額、期間、選考等の詳細については、本学HPを確認ください。

外国人留学生の受け入れ URL：<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/global/accept/support.html>

◎3ページ「東北学院大学へ入学希望の留学生へ」についてのお問い合わせ先

東北学院大学国際交流課 TEL：022-264-6425（日本国外から：+81-22-264-6425）

月～金 日本標準時（9:00～17:00）

※祝日、クリスマス（12月25日）、年末年始（12月29日～1月3日）を除く

※メール：ico@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

受験上の配慮について

病気・負傷及び身体障がい、発達障がい、精神障がいなどのため、受験上の配慮が必要な方は、出願（入学検定料納付前）の2か月前までに必ずアドミッションズ・オフィスへ連絡してください。申請は下表に従ってください。必要な場合、本学において出願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等の面接等を行うこともあります。なお、ご相談いただいた内容によっては、ご希望に添えないこともありますので、あらかじめご了承ください。

※申請内容は入学試験の可否には一切影響しません。

試験中に補聴器等の聴覚補助装置、その他身体にかかわる補助装置を使用する場合は、受験上の配慮の一環として事前申請が必要です。無申請での使用は、不正行為とみなす場合がありますので、必ず事前にご相談ください。

① 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスに申請希望することを連絡。

② 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスより、「受験上の配慮申請書」を取得。

③ 必要事項を記入した書類に加え、「障害者手帳」のコピー又は医師の「診断書」のコピーを提出。

④ 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスより申請内容について、回答をいたします。

提出書類	「受験上の配慮申請書」に加え、 「障害者手帳」のコピー又は医師の「診断書」のコピー	連絡先	〒980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1 東北学院大学 入試部アドミッションズ・ オフィス TEL：022-264-6455
申請期限	出願の2か月前まで		

● 修学上の配慮：入学後の修学における支援（合理的配慮）について

入学後の修学における支援（合理的配慮）は、受験上の配慮の内容と異なります。入学後の修学に関する支援についてのご質問やご相談についても、まずはアドミッションズ・オフィスまでご連絡ください。特に、支援内容として施設の改修や設備設置、特別な人員配置等を希望される場合には、対応までに相当の時間を要したり、本学では対応ができない場合もあり得ますので、授業開始に合わせた支援に向けて、受験前のできるだけ早い段階（出願の4か月前程度）にご相談ください。

本学への進学にあたっての不安をなくし、希望する大学生活を送っていただくためには、事前に希望される本学での学びについて十分知ってから受験していただくことが大切だと考えております。受験を検討する前にオープンキャンパスに参加して、キャンパスや入学を希望する学部・学科の様子を見学したり、授業等について教職員に確認してみたりすることをお勧めします。また、オープンキャンパスでは障がい学生支援の相談ブースも設けておりますので、ぜひご利用ください。

● 入学後の修学における支援（合理的配慮）の手続きについて

入学後の修学に関する支援の申請は、入学後（4月1日以降）にあらためて学生健康支援センター学生支援室で行っていただく必要があります。手続き等につきましては本学ウェブページにてご確認ください。

東北学院大学学生健康支援センター学生支援室

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/facilities/center/health/supportroom.html>

学部・学科及び募集定員

学部	学科	定員	一般選抜			東日本地域別スカラシップ選抜	大学入学 共通テスト 利用選抜		総合型選抜				学校推薦型選抜								特別選抜						
			前期 日程	後期 日程	A 日程		B 日程	後期 日程	前期	後期	面接重視型	AI単元 修了型	(内訳) スカラ シップ	学業成績による推薦	TG併設校推薦	キリスト者等推薦	資格取得による推薦			スポーツ推薦	文化活動推薦	帰国生特別	外国人留学生特別	社会人特別			
																	全体	有	無						指定校	公募A日程	公募B日程
文学部	英文学科	120	18	18	3	全学科の合計が37名	6	2	18	3	2	1	30	12	1				3	3		3					
	総合人文学科	60	9	9	2		6	2	8	3	2	1	7	6	2				2	1		3					
	歴史学科	150	28	27	5		11	2	16	5	3	2	29	16	1				4	3		3					
経済学部	経済学科	400	93	93	2		25	2	45	10	7	3	56	40	2				25	4		3					
経営学部	経営学科	330	57	57	14		24	2	38	9	6	3	43	34	2	15	5	5	18	4		3					
法学部	法律学科	340	74	74	10		34	2	30	9	6	3	41	34	2		3		19	5		3					
工学部	機械知能工学科	110	20	20	4		8	2	13	3	2	1	20	12	1				3	1		3					
	電気電子工学科	110	20	20	4		8	2	13	3	2	1	20	12	1				3	1		3					
	環境建設工学科	100	18	18	3		7	2	12	3	2	1	19	10	1				3	1		3					
地域総合学部	地域コミュニティ学科	135	26	26	5		11	2	14	5	3	2	18	14	1				8	2		3					
	政策デザイン学科	135	25	24	5		8	2	21	5	3	2	20	14	1				5	2		3					
情報学部	データサイエンス学科	180	35	35	5		14	2	16	5	3	2	31	18	1		2		10	3		3					
人間科学部	心理行動科学科	165	33	33	4		12	2	26	5	3	2	18	16	2				9	2		3					
国際学部	国際教養学科	120	24	24	2		10	2	18	3	2	1	17	12	1				2	2		3					
未来探究科学部*	デジタル構想学科*	110	20	20	2		8	2	20	3	2	1	14	12	1				3	2		3					
教育学部*	教育学科*	100	17	17	3		8	2	17				16	10	1				3	3		3					
合計		2,665	517	515	73		200	32	325	74	48	26	399	272	21	15	10	5	120	39		48					

*未来探究科学部デジタル構想学科及び教育学部教育学科は2027年4月開設予定です。ただし、計画内容は変更されることがあります。

- ※1 募集定員は変更になる場合もあります。
- ※2 東日本地域別スカラシップ選抜の定員は、一般選抜前期A日程の内数となり、全学科の合計が37名となります。
- ※3 「TG併設校推薦」は、併設高校（東北学院高等学校、東北学院榴ヶ岡高等学校）を対象とした推薦選抜です。
- ※4 学業成績による推薦の情報学部データサイエンス学科の定員には女子枠が含まれます。

2027年度学生納付金等について

- ① 学生納付金の詳細は本学ホームページより確認することができます。
- ② 2027年度学生納付金等については、決定次第大学ホームページで発表します。
発表前は金額が変更となることがありますが、「2026年度入学生について」を参考としてください。
URL：<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/campuslife/tuition/noufu.html>

学生納付金以外に必要なお金

- 教科書代
履修する授業により異なります。教科書を使わない授業もあれば、教科書（1冊数百円から数千円）を使用する授業もあります。
- ノートパソコン代
授業等でノート型パソコンを使用します。詳しくは、入学手続きの際にお知らせいたします。
- 資格取得にかかる実習費等
学部学科によって取得可能な資格が異なりますので、大学ホームページ等でご確認ください。

特別選抜概要

特別選抜概要

募集定員

「学部・学科及び募集定員」（5ページ表）を参照してください。

選抜スケジュール

本書に記載している日時はすべて日本標準時です。

WEB出願登録※1 入学検定料の支払い	出願書類の 郵送※2	試験日	合格発表日時※4	入学手続締切日 (全納)
2026年 11月2日(月) 10:00～ 2026年 11月9日(月) 22:59まで	2026年 11月11日(水) 必着※3	2026年 12月12日(土)	2026年 12月18日(金) 10:00公開※5	2027年 1月6日(水) 14:59

※1 一部WEB出願登録後に出力される資料を出願書類としているため、郵送期間を考慮し余裕をもって出願登録を行ってください。

※2 出願書類はWEB出願システムで出力される宛名ラベルを貼付し、簡易書留・速達により郵送してください。

※3 出願書類の受領業務は外部の受付センターで行います。本学への直接郵送や持参による提出は受け付けません。また、出願郵送期日までに、宛名ラベルに記載された送付先に到着した郵送物のみ有効とします。

※4 合格確認はWEB出願システムから行ってください。発表日時から5日間程度の期間のみ合否照会システムでも結果の簡易確認が行えます。

※5 上記の合格発表日時以降、WEB出願システムから合格通知書をダウンロードすることができます。

その他の日程

1	受験票公開	2026年11月18日（水）16:00
2	合否照会システム照会期間	23ページ参照
3	入学手続きサイト公開日	2026年11月2日（月）10:00
4	入学手続き	24ページ参照

帰国生特別選抜：出願資格と選抜方法

出願資格

2026年11月1日現在、日本国籍を有する者で、家族の外国勤務・在留にともない海外において教育を受けた者のうち、卒業後から大学入学時までの経過年数が原則として1年未満であり、次の（1）に該当し、かつ（2）または（3）のいずれかに該当する者

（1）文部科学省が定める大学の入学資格のうち、2027年3月31日までに以下の①又は②のいずれかに該当し、2027年4月1日時点で18歳に達する者

① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者

② 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、次のア～イに該当する者

ア：外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ：国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者

（2）（1）の②に該当する外国の中等教育機関の最終学年を含めて2年以上継続在学し、修了した者

（3）（1）の②に該当する外国の中等教育機関に3年以上継続在学し、その後帰国して日本の高等学校に入学し、卒業した者（ただし、日本の高等学校在学期間が帰国後1年半を超えないこと）

出願条件

（1）出願資格（1）について卒業・修了・合格の「見込み」で出願できます。ただし、この場合、選抜に合格した者が、2027年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。

出願資格確認書類

出願資格		出願資格確認書類
① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者	既卒者	最近3か月以内に学校長が作成した出身校の「調査書」 ※厳封（開封無効）
	卒業見込	
② ア：外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 ② イ：国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者	既卒者	卒業証明書（最終出身学校） 成績証明書（最終出身学校） ※英語・日本語以外で表記されているものは、志願者が英語又は日本語翻訳したものも添付すること
	修了見込	卒業見込証明書 成績証明書 ※英語・日本語以外で表記されているものは、志願者が英語又は日本語翻訳したものも添付すること

選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に評価し選抜します。

試験科目	面接	小論文	書類審査	合計
配点	200	100	100	400

① 小論文試験

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際・未来探究科*・教育*の各学部】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。（60分／要約100字程度・論述700字程度）

*未来探究科学部デジタル構想学科及び教育学部教育学科は2027年4月開設予定です。ただし、計画内容は変更されることがあります。

【工学部】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。（60分／600字程度）

② 面接試験

二人の面接試験担当者による個人面接を行います。（20分程度）

外国人留学生特別選抜：出願資格と選抜方法

出願資格

2026年11月1日現在、日本国籍を有しない者（日本国籍を有する二重国籍を含む）で次の全てに該当する者

(1) 文部科学省が定める大学の入学資格のうち、2027年3月31日までに以下の①に該当し、2027年4月1日時点で18歳に達する者

①学校教育法施行第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、次のア～ウに該当する者

ア：外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

イ：国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者

ウ：外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者

(2) 次のいずれかに該当する者

①出入国管理及び難民認定法の「留学」の在留資格によって入国した者

②「留学」以外の在留資格によって入国し、その後所定の手続きを経て入学までに「留学」の在留資格に変更する者

③海外に居住し、入学までに「留学」の在留資格を取得予定の者

※難民等に該当する方は、東北学院大学国際交流課へお問い合わせください。

- (3) 2025年6月または11月、もしくは2026年6月に実施された日本留学試験（EJU）において、出願学科が指定するすべての科目を受験し、かつ各科目の成績が基準点を超過している者。なお、出願学科が指定する科目を一つでも受験していない場合は出願することができない。また、該当する日本留学試験を複数回受験している場合は、出願に利用する受験回を一つ選択するものとする

出願資格（3）に関する日本留学試験得点表

出願学科	教科名					
	日本語		理科	総合科目	数学	
			（2科目選択）		1コース	2コース
	読解、聴解、聴読解	記述	物理・化学・生物		（基本、Basic）	（上級、Advance）
	400点	50点	200点	200点	200点	200点
英文学科	250点	30点		140点		
総合人文学科						
歴史学科						
経営学科						
法律学科						
地域コミュニティ学科						
政策デザイン学科						
国際教養学科						
経済学科	250点	30点		125点	100点	
心理行動科学学科						
データサイエンス学科	250点		120点 （2科目選択） ※	125点 ※	120点	
デジタル構想学科*						
教育学科*	250点		120点 （2科目選択）			120点
機械知能工学科						
電気電子工学科						
環境建設工学科						

*未来探究科学部デジタル構想学科及び教育学部教育学科は2027年4月開設予定です。ただし、計画内容は変更されることがあります。

※どちらか1教科選択

出願条件

- (1) 出願資格（2）に関連し、「出入国管理及び難民認定法の別表第二」に掲げる者及び特別永住権を有する者は出願できない。
- (2) 出願資格（3）に関連して、日本留学試験に関する問い合わせは「独立行政法人日本学生支援機構 日本留学試験受付センター」へ行うこと。
- (3) 出願資格（3）に関連して、日本留学試験の出願言語は日本語を選択すること。

出願資格確認書類

出願資格		出願資格確認書類
① ア：外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 ① イ：国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者	既卒者	卒業証明書（最終出身学校） 成績証明書（最終出身学校） ※英語・日本語以外で表記されているものは、志願者が英語又は日本語翻訳したものも添付すること
	修了見込	卒業見込証明書 成績証明書 ※英語・日本語以外で表記されているものは、志願者が英語又は日本語翻訳したものも添付すること
① ウ：外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、GCEALレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者	合格者	資格を取得した証明書

選抜方法

出願書類の審査、面接により総合的に評価し選抜します。

試験科目	面接	書類審査	合計
配点	200	100	300

① 面接

二人の面接試験担当者による個人面接を行います。（日本語で20分程度）

社会人特別選抜：出願資格と選抜方法

出願資格

(1) 文部科学省が定める大学の入学資格のうち、2027年3月31日までに以下の①②③のいずれかに該当し、2027年4月1日時点で21歳に達する者

① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者

② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者

③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、次のア～エに該当する者

ア：文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

イ：専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

ウ：高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規則による大学入学資格検定を含む）に合格したもの

エ：「飛び級入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者

出願資格確認書類

出願資格		出願資格確認書類
① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者 ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者 ③ ア：文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ③ イ：専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者	既卒者	最近3か月以内に学校長が作成した出身校の「調査書」 ※厳封（開封無効）
③ ウ：高等学校卒業認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規則による大学入学資格検定を含む）に合格した者 ③ エ：「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者	合格者	「合格成績証明書」 ※厳封（開封無効）

選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に評価し選抜します。

試験科目	小論文	書類審査・面接	合計
配点	200	200	400

① 小論文試験

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際・未来探究科*・教育*の各学部】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。（60分／要約100字程度・論述700字程度）

*未来探究科学部デジタル構想学科及び教育学部教育学科は2027年4月開設予定です。ただし、計画内容は変更されることがあります。

【工学部】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。（60分／600字程度）

② 面接

二人の面接試験担当者による個人面接を行います。（20分程度）

出願

出願

出願について

出願は「WEB出願登録と入学検定料の支払い」及び「出願書類の郵送」を行うことで完了します。

事前準備

WEB出願をするために以下をご準備ください。

項目	詳細
インターネット環境	インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン、タブレット端末が必要になります。システム利用環境は以下をご確認ください。 ◎WEB出願システム利用環境 https://e-apply.jp/ds/tohoku-gakuin/public/preparation
カラー印刷環境	白色のA4用紙で提出いただく出願書類を印刷する必要があります。 自宅にプリンタが無い場合は、学校や知人、コンビニエンスストアのプリントサービス等、PDFファイルをカラー印刷できる環境を準備してください。
出願者及び保証人のメールアドレス	WEB出願システムのアカウント登録に利用します。 出願者のメールアドレス及び保証人のメールアドレスをそれぞれご用意ください。 出願者のメールアドレスはマイページに登録します。 保証人のメールアドレスは出願者登録時に保証人欄に登録します。 ✕利用禁止メールアドレス 出身校が発行したメールアドレス メーリングリスト／共有メールアドレスなどの個人メールでないもの ○利用可能メールアドレス Google、Apple、Microsoftなどのフリーメールが利用可能です。 ※メール受信のドメイン指定をされている方は、「@e-apply.jp」、「@mail.tohoku-gakuin.ac.jp」から受信できるように設定してください。 ◎推奨メールアドレス 大学に入学したあともそのまま継続して利用できるメールアドレスを推奨します。 ※試験に合格、その後、入学手続きを完了し入学を許可された方は、WEB出願システムにアカウント登録いただいたメールアドレスを、本学学生管理システムの本人連絡先として登録することを予定しております。
顔写真データ	14ページの顔写真を満たすものを、WEB出願システムにアップロードしていただきます。 ※出願書類への顔写真の貼り付けはありませんので、写真の用意は不要です。 顔写真データのみご準備ください。

WEB出願登録前に事前確認することを推奨する内容

- 登録する保証人の情報（氏名、出願者との続柄、住所、連絡先等）
事前に保証人の方と相談し、了承を得た上でWEB出願登録を行ってください。
※保証人情報の利用目的
 - ・選抜や各種手続きにおける保証人からの問い合わせ時の保証人本人確認
 - ・入学後の学生管理システムの保証人情報としての登録情報
- 出願者本人に関する登録情報
 - ・高等学校もしくは中等教育学校の出身校情報等を入力いただきますので、出身校の課程や学科などを確認してから出願登録を進めてください。廃校や統廃合で出身校が見つからない場合は「出身校はみつからない場合はこちらから」より検索を行い、出身校の都道府県を選択し、「上記以外の高等学校等」を選択してください。

※通信制の出身校の場合は、出身校の設置都道府県が在住の都道府県とは異なる場合があります。

課程：全日制、定時制、通信制、その他

学科：普通、商業、農業、工業、水産、理数、総合、情報、認定、高専、専修、その他

※表示される出身校名は大学入学センターの出身校データを利用しているため、県立などの設置区分や高等学校、高等専門学校などの表記は省略されます。

- ・ご実家以外にお住まいの場合、現住所とご実家のどちらを登録するかは出願者にお任せします。
本選抜に関する一連の入試業務において、出願者宛ての郵便物の送付予定はありません。
ただし、奨学金候補生等、入学前の本学郵送物の送付先として利用させていただく場合がありますので、確実に郵送物を出願者が確認できる住所を登録してください。

■ 該当者のみ準備するもの

● 出願登録時の氏名の取扱いについて

WEB出願システムに登録する氏名は、調査書及び出願資格（1）確認書類に記載されている氏名と同一の氏名を登録してください。

なお、WEB出願システムではJIS第一水準・第二水準の漢字のみ使用可能です。これ以外の漢字を入力した場合、外字判定によりエラーとなることがあります。その際は、当て字（常用漢字等）に置き換えて登録して構いません。

また、入学後に利用する各種システムも同様の制約があるため、ここで登録した氏名が在学中の氏名として使用されます。

※例：高橋 → 高橋、山崎 → 山崎 など

- ・ 調査書・確認書類と異なる通称名等を受験時から使用したい場合

以下のいずれかに該当する場合は、該当書類を出願書類に追加で同封し、WEB出願システム上の氏名欄にその氏名を登録してください。

1. 通称名を受験時から使用したい場合

住民票（通称名の記載があるもの）を出願書類に同封し、住民票に記載された通称名をWEB出願システムに登録してください。

2. 出願者本人の氏名が変更され、変更後の氏名を受験時から使用したい場合

出願者本人の戸籍抄本を出願書類に同封し、戸籍抄本に記載された新しい氏名をWEB出願システムに登録してください。

※住民票（通称名の記載があるもの）、戸籍抄本などの公的証明書が確認できない場合は、通称利用・氏名変更の申請を受け付けることはできません。

※WEB出願登録後の通称利用及び氏名変更については、入学前は一切受け付けておりません。入学後の学籍上の氏名変更手続については、入学手続サイトに別途案内予定です。

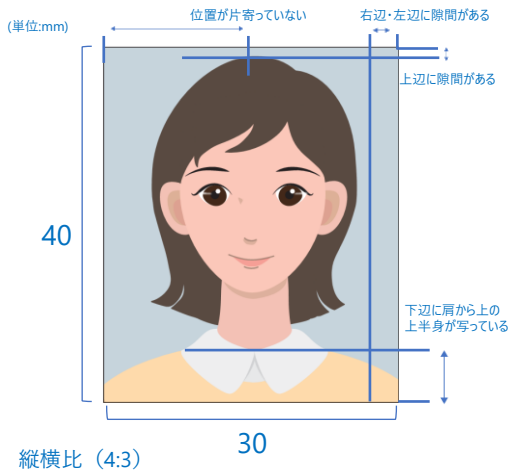
顔写真

出願時に提出頂く顔写真は、「入学者選抜（選考）当日の本人確認」と「大学入学後の学生証」の顔写真として利用します。本人証明として利用する大切な写真となるため、以下の条件を満たす顔写真を準備してください。条件を満たす顔写真であれば、所有するデジタルカメラ、スマートフォン、タブレット等を使用して撮影したもので構いません。

※選抜（選考）時及び学生証の本人確認として利用するため、目を大きくみせる、美白処理、顔パーツやほくろ、しわ等の修正等による加工写真を利用することは不正行為と見なしますので、一切の加工を禁止します。

※既にプリントされている証明写真等を再撮影（複写）した画像データは使用できません。

○適当な写真例



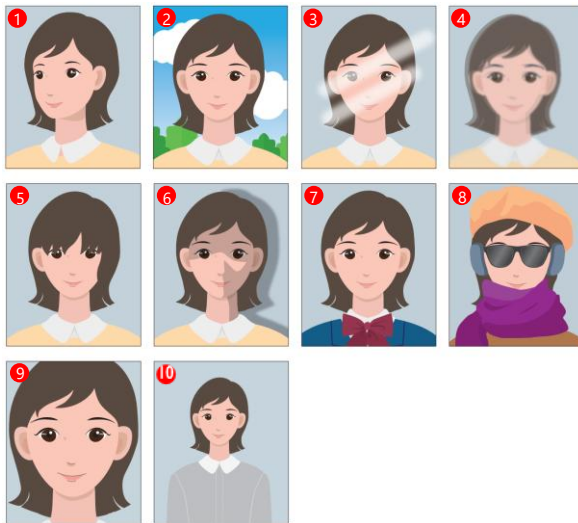
◆必須要件

- ☐ 2026年5月1日以降に撮影したもの。
- ☐ 出願者本人のみが写っているもの。
- ☐ 縁なしで左図のイメージを満たすもの。
- ☐ 肩から上の上半身が写っており、正面を向いているもの。
- ☐ 無帽であるもの。
- ☐ （宗教上又は医療上の理由により要件を満たせない場合、出願前に出願者より大学に申出を行い、大学に事前に認められた場合、顔の輪郭がわかる範囲で頭部を布等で覆うこと許容する）
- ☐ 輪郭が露出しているもの。（頭部、両耳、鼻、唇、顎）
- ☐ 両目の瞳が確認できるもの。
- ☐ 背景（影を含む）は、無地の単色であること。
- ☐ （学生証が白地であるため単色でも白色は非推奨）
- ☐ （単色でも背景色のグラデーションは非推奨）
- ☐ （風景やカーテン、模様のある壁紙は非推奨）
- ☐ 鮮明なカラー画像であること。（白黒画像は不可）

◆WEB出願登録写真データ要件

- ☐ 写真データはjpeg/png/bitmap/gifのいずれかであること。
- ☐ 写真データのサイズ上限が10MB以下であること。

×不適当な写真例



- ① 顔の向きや位置、表情などが適さない。
（傾いている、横向き、目線が正面でない、位置が片寄り、口角があがっており自然体の顔でない等）
- ② 背景が白色を除く無地の単色ではない。
（異物の写り込み、壁の柄模様、頭・髪・服装等と背景の境界が不明瞭なもの）
- ③ 白飛びしているものや照明の反射が写り込んでいるもの。
（照明やフラッシュ等の反射等で、白飛びや瞳が確認できない等の理由で個人が判別できないもの）
- ④ ピンボケや手ぶれで不鮮明である。
- ⑤ 髪で耳などの顔の輪郭が隠れたり、髪が目にかかっている。
- ⑥ 顔や背景に影がある。
- ⑦ 高等学校等の制服や制服に見える服装で撮影されたもの。
- ⑧ 装飾品を着用しているもの。
（帽子やヘアバンド等で頭部が隠れている）
（装飾品で目、耳、鼻、唇等が隠れている）
（マフラーやタートルネック、パーカーのフード等で顎の輪郭を隠している）
（カラーコンタクトや瞳の縁を広げるコンタクトを装着したもの）
- ⑨ 顔によって撮影しすぎており、肩から上の上半身の全体が撮影されていなかったり、必要な隙間を取っていない。
- ⑩ 肩から下の上半身まで写っており、顔が小さすぎるもの。

※この写真は、選抜（選考）の際の本人確認で利用できるかの基準で受付を判断いたします。大学から不適当と判断されない限り、出願者の自己申告による変更は受け付けておりません。

※この写真は、入学が許可された場合、大学生活4年間で利用する学生証の写真で再利用されます。大学生となったときに利用する身分証明書となることも踏まえ、出願者の責任において写真を選定し提出ください。なお、⑦の制服については厳格なチェックは行いませんので本人責任で利用を判断ください。また、学生証の顔写真の変更を希望する場合は、入学後、学生課での手続きと再発行手数料が必要となりますが可能です。詳細は大学ホームページ掲載の「学生証の再発行」をご確認ください。

※WEB出願サイトで顔写真をアップロードした際に黒塗りの写真になった場合は、顔写真データが指定の形式でない場合があります。データ形式やデータサイズ上限を確認の上、再度アップロードしてください。なお、ファイル名の拡張子の変更のみではデータ形式は変更となりません。データ加工の支援は行いませんので各自で方法をご確認ください。

WEB出願登録について

WEB出願システムにアカウント登録を行い、WEB出願期間内に特別選抜に出願登録を行ってください。
WEB出願はアカウント登録後のマイページより行えます。

● WEB出願システムTOPページ：<https://e-apply.jp/ds/tohoku-gakuin/>

● 留意事項

※年度内に既にアカウント登録済みの場合は新たなアカウント登録は不要です。

AI学習プログラムの申込や別選抜で既にアカウント登録済の方はマイページより希望する選抜の出願登録を行ってください。

※特別選抜は、「帰国生特別選抜」、「外国人留学生特別選抜」、「社会人特別選抜」と別れて表示されます。

※出願書類の郵送に必要な「入学志願票」と「本学指定の宛名ラベル」がWEB出願登録後にWEB出願システムのマイページよりダウンロードできるようになります。このため、出願書類を願書受付先に郵送いただく期間を見込んで余裕をもってWEB出願登録を行い、出願書類の印刷及び郵送を行ってください。

入学検定料の支払い

特別選抜の入学検定料は、全選抜共通で以下の通りです。

● 入学検定料：33,000円

● 納入方法

クレジットカード、ペイジーまたはコンビニエンスストアのいずれかを選択できます。

※入学検定料の支払いには手数料が発生し、出願者の負担となります。

※納入された入学検定料は返金いたしません。

※海外居住者（日本以外の国）からの納入には、クレジットカードのみご利用いただけます。

帰国生特別選抜：出願書類の郵送

以下に記載する出願書類（D1～5）を角2封筒（Y1）に同封し、本学指定の宛名ラベル（Y2）を貼り付け、簡易書留と速達を利用し出願書類一式を2ページ記載の願書受付先まで郵送してください。

No.	出願書類一式	様式入手方法	特に留意すること	印刷
D1	入学志願票（1枚）	WEB出願システム[出願登録後]	—	白用紙/A4/片面/カラー
D2	帰国生特別選抜志望理由書	募集要項サイト	—	白用紙/A4/片面
D3	出願資格（1）確認書類	書類による	8ページ参照	—
D4	海外在留等確認書	募集要項サイト	帰国生追加書類	白用紙/A4/片面
D5	海外在留証明書	募集要項サイト	帰国生追加書類	白用紙/A4/片面
Y1	角型2号（角2）封筒 （サイズ：240mm×332mm）	市販のものを各自で準備	—	—
Y2	本学指定の宛名ラベル （特別選抜専用）	WEB出願システム[出願登録後]	「D1：入学志願票」 の2ページ目	白用紙/A4/片面/カラー

● 募集要項サイト

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/admissions/guidebook.html>

※出願書類の記載内容は正確に記入してください。不備等がある場合、本学より確認の連絡を行いますが、不備の解消ができない場合には、出願書類を受理しないことがあります。

※厳封設定された出願書類は、厳封された封筒のまま出願書類に同封してください。（開封された書類は無効となり再提出いただきます。）

※写しと記載のある出願書類以外は原本を提出してください。（コピー不可）

※提出された出願書類はいかなる事由があっても返還いたしません。提出前に出願者にて複写することを推奨します。

※出願書類の到着確認は対応しておりません。郵便局の郵便追跡サービスをご利用ください。

※出願書類の郵送期間最終日より遅く到着した出願書類は受理されません。

※WEB出願登録・入学検定料の支払い・出願書類の郵送の全てを完了いただくことで出願を受理します。WEB出願登録のみで完了等、一部の手続きのみ実施完了している場合も出願は受理しません。

外国人留学生特別選抜：出願書類の郵送

●書類審査

- (1) 出願書類により出願資格について審査を行います。
- (2) 出願資格がない方には、ご連絡をいたします。

以下に記載する出願書類（D1～5）を角2封筒（Y1）に同封し、本学指定の宛名ラベル（Y2）を貼り付け、簡易書留と速達を利用し出願書類一式を2ページ記載の願書受付先まで郵送してください。

※海外から出願する場合は、簡易書留と速達に準じた国際郵送サービスを利用して送付してください。

No.	出願書類一式	様式入手方法	特に留意すること	印刷
D1	入学志願票（1枚）	WEB出願システム[出願登録後]	—	白用紙/A4/片面/カラー
D2	出願資格（1）確認書類	書類による	9ページ参照	—
D3	日本留学試験（EJU）の成績確認書	EJUオンラインから印刷	2025年6月または11月、もしくは2026年6月のもの	白用紙/A4/片面/カラー
D4	外国人留学生特別選抜入学願書	募集要項サイト	手書き	白用紙/A4/片面/カラー
D5	経費支弁に関する書類	募集要項サイト	手書き	白用紙/A4/片面/カラー
D6	経費支弁に関する証明書	提出書類補足を参照	提出書類補足を参照	—
Y1	角型2号（角2）封筒 （サイズ：240mm×332mm）	市販のものを各自で準備	国際規格C4規格も可	—
Y2	本学指定の宛名ラベル （特別選抜専用）	WEB出願システム[出願登録後]	「D1：入学志願票」の2ページ目	白用紙/A4/片面/カラー

●募集要項サイト

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/admissions/guidebook.html>

※出願書類の記載内容は正確に記入してください。不備等がある場合、本学より確認の連絡を行います。不備の解消ができない場合には、出願書類を受理しないことがあります。

※写しと記載のある出願書類以外は原本を提出してください。（コピー不可）

※提出された出願書類はいかなる事由があっても返還いたしません。提出前に出願者にて複写することを推奨します。

※出願書類の到着確認は対応しておりません。郵便局の郵便追跡サービスをご利用ください。

※出願書類の郵送期間最終日より遅く到着した出願書類は受理されません。

※WEB出願登録・入学検定料の支払い・出願書類の郵送の全てを完了いただくことで出願を受理します。WEB出願登録のみで完了等、一部の手続きのみ実施完了している場合も出願は受理しません。

提出書類補足

●「D5：経費支弁に関する書類」と「D6：経費支弁に関わる証明書」の詳細について

出入国管理及び難民認定法施行規則別表第三に掲げる立証資料として利用します。

i 本人が学費・生活費を支弁する場合

奨学金の給付に関する証明書または本人名義の銀行等における預金残高証明書

ii 本国からの送金により学費・生活費を支弁する場合

(a) 送金者作成の経費支弁書 [本学所定の用紙（本学ホームページより取得）を用い、記入してください。]

(b) 送金者名義の銀行等における預金残高証明書

iii 本人以外の日本国内居住者が学費・生活費を支弁する場合

(a) 経費支弁者作成の経費支弁書 [本学所定の用紙（本学ホームページより取得）を用い、記入してください。]

(b) 経費支弁者の課税証明書（総所得が記載されたもの）、源泉徴収票、確定申告書（控）の写しまたは預金残高証明書のいずれか1点

※銀行等における預金残高証明書の提出に際しては、必ず事前にアドミッションズ・オフィスにお問い合わせください。

※預金残高証明書は、本学入学年度学生納付金相当額の残高が明記されている必要があります。

※経費支弁に関する書類の訳文には翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。

●卒業証明書、成績証明書

卒業証明書、成績証明書が日本語、英語以外の言語で書かれている場合は、日本語または、英語の訳文を添付してください。

社会人特別選抜：出願書類の郵送

以下に記載する出願書類（D1～4）を角2封筒（Y1）に同封し、本学指定の宛名ラベル（Y2）を貼り付け、簡易書留と速達を利用し出願書類一式を2ページ記載の願書受付先まで郵送してください。

No.	出願書類一式	様式入手方法	特に留意すること	印刷
D1	入学志願票（1枚）	WEB出願システム[出願登録後]		白用紙/A4/片面/カラー
D2	出願資格（1）確認書類	書類による	10ページ参照	—
D3	社会人特別選抜志望理由書	募集要項サイト		白用紙/A4/片面/カラー
D4	社会人特別選抜学歴及び職歴記入票	募集要項サイト		白用紙/A4/片面/カラー
Y1	角型2号（角2）封筒 （サイズ：240mm×332mm）	市販のものを各自で準備	—	—
Y2	本学指定の宛名ラベル （特別選抜専用）	WEB出願システム[出願登録後]	「D1：入学志願票」 の2ページ目	白用紙/A4/片面/カラー

●募集要項サイト

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/admissions/guidebook.html>

●卒業（修了）証明書、出身学校の調査書の補足

最近3か月以内に学校長が作成し、かつ厳封したものとします。（開封無効）

※高等学校卒業程度認定試験合格者の方は、卒業（修了）証明書の代わりとして、「合格成績証明書」を厳封で提出してください。

※卒業後の年数経過により「調査書」の発行ができない場合、代わりに「成績証明書」をご用意ください。

「成績証明書」が発行できない場合は、「卒業（修了）証明書」のみの提出をお願いします。

上記の「調査書（代替成績証明書含む）」及び「卒業（修了）証明書」のいずれも発行されなかった場合、理由（年を経過等）を記載したものを白用紙/A4/片面/カラー印刷し代替として、同封してください。（様式の用意はありません）

●その他留意点

※出願書類の記載内容は正確に記入してください。不備等がある場合、本学より確認の連絡を行いますが、不備の解消ができない場合は、出願書類を受理しないことがあります。

※写しと記載のある出願書類以外は原本を提出してください。（コピー不可）

※提出された出願書類はいかなる事由があっても返還いたしません。提出前に出願者にて複写することを推奨します。

※出願書類の郵送期間最終日より遅く到着した出願書類は受理されません。

※WEB出願登録・入学検定料の支払い・出願書類の郵送の全てが出願期間内に完了いただくことで出願を受理します。WEB出願登録のみ完了等、一部の手続きのみ実施完了している場合も出願は受理しません。

受験

受験

受験票準備と試験会場一覧の確認

本学からは受験票を郵送しておりません。

受験票は、WEB出願サイトのマイページで以下の日程でダウンロードできるようになります。

ダウンロードした受験票を出願者にて印刷し、試験当日に持参してください。

受験票ダウンロード開始予定日

選抜制度	日程
帰国生特別選抜	2026年11月18日（水）16:00頃
外国人留学生特別選抜	
社会人特別選抜	

※WEB出願サイトに受験票を登録次第、出願時に登録いただいたメールアドレスに通知します。

ただし、上記の日程の翌日になってもメールが届かない場合、マイページにログインし、受験票が登録されているか確認をしてください。受験票が確認できない場合は、入試部までご連絡ください。



●WEB出願TOPページ <https://e-apply.jp/ds/tohoku-gakuin>

●試験会場情報詳細

試験日の3日前を目途に、本学ホームページ上で公開します。各自確認の上、後述する集合時間までにお越しください。なお、受験番号は受験票に記載しておりますのでご確認ください。

●入試・入学案内トップページ <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission>



選抜日程詳細

帰国生特別選抜・社会人特別選抜

試験日	時間			試験場
	集合時間	小論文	面接	
2026年12月12日（土）	10:30	11:00～12:00	13:00～	東北学院大学五橋キャンパス

※全学部全学科共通です。

外国人留学生特別選抜

出願者居住地	試験日	時間		試験場
		集合時間	面接	
海外居住者 （日本以外の国）	2026年 12月12日（土）	面接試験日の一週間前を目途に面接時間についてお知らせします。		【オンライン実施】
国内居住者 （日本）		12:30	13:00～	東北学院大学五橋キャンパス

※全学部全学科共通です。

※記載している日時は日本標準時です。

受験上の注意

一般的な注意事項

- (1) 試験場の下見のため事前に試験場内に入ることは認めておりません。
- (2) 試験当日は、交通機関の乱れなど不測の事態に備えて、時間に余裕を持って行動してください。
- (3) 受験票は各自印刷し試験当日必ず持参し、入館の際に提示してください。
- (4) 試験当日は顔写真付きの身分証明書を持参してください。外国人留学生の方は在留カードまたはパスポートのいずれかを持参してください。
- (5) 試験開始後30分以上遅刻した場合は、原則として受験できません。ただし、自然災害などの不可抗力の事態が発生した場合は、特別の措置を講じることがあるので、すみやかに試験本部連絡先まで連絡して指示を受け、試験場到着後ただちに係員に申し出てください。

● 試験本部

選抜制度	TEL
帰国生特別選抜	022-263-9214※
社会人特別選抜	
外国人留学生特別選抜	

※試験当日のみ通話できます。

- (6) 試験場では静粛を保ち、係員、監督者の指示に従ってください。
- (7) 試験場で机上に置くことができるのは次のものに限りです。
 - ①受験票（監督者に見やすいように置いてください）
 - ②鉛筆、鉛筆キャップ、鉛筆削り、シャープペンシル、消しゴム
 - ③計時機能のみの時計（スマートフォン・携帯電話・ウェアラブル端末等の使用は不可）
 - ④ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）
 ※上記に記載されている物以外に必要な機器等がある場合は、受験上の配慮申請が必須となります。
- (8) 解答用紙には、受験番号を正しく記入してください。また、氏名は絶対に記入しないでください。氏名を記入した回答用紙は、採点しないことがあるので注意してください。
- (9) 問題についての質問は、原則として受け付けません。
- (10) 試験途中の退室は原則として認めません。やむを得ない事情の場合は、監督者の指示に従ってください。
- (11) 昼休みの時間は短いので試験当日の昼食は各自持参してください。
- (12) 上履きは必要ありません。
- (13) 試験場は全て禁煙です。

オンライン実施試験の受験上の注意事項

- (1) オンライン実施の試験は、WEBミーティングを利用して面接を行います。利用するソフトウェアやミーティング情報等の詳細は、出願手続き完了後に個別に出願者宛にメールにてご連絡いたします。
- (2) 当日、自然災害などの不可抗力の事態で面接官がWEBミーティングに参加できない場合があります。その際は、連絡が取れるようになり次第、追って以降の手続きについてご連絡いたします。
- (3) WEBミーティングについて、録画機能を利用する場合があります。

不正行為の取扱いについて

以下の行為は不正行為となります。不正行為をおこなった受験者は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、当該年度に受験したすべての選抜試験の成績は無効となり、以降に実施される当該年度の選抜試験を受験できなくなります。入学検定料は返還されません。なお、不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。

● 出願書類について

- (1) 出願の際に本学に提出した書類、資料、情報等に偽造、虚偽記載、剽窃等があること。

● 筆記試験について

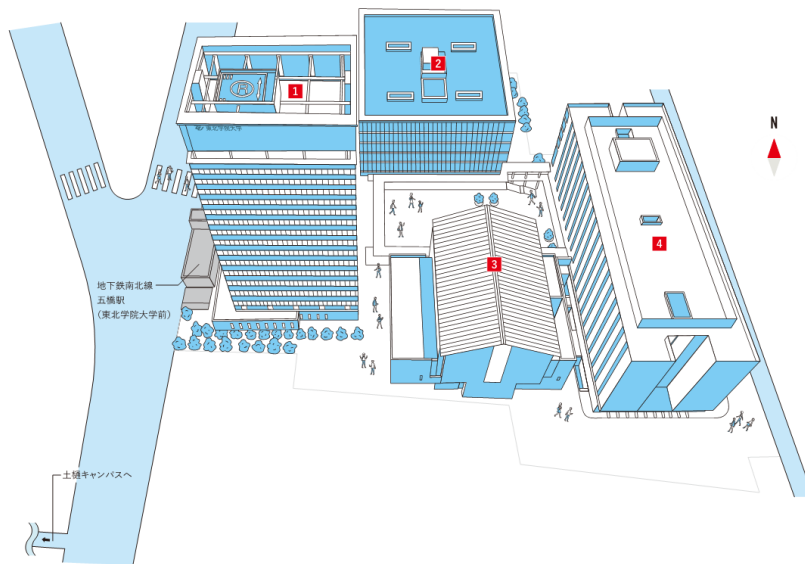
- (1) 解答用紙に故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
- (2) カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- (3) 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (4) 問題冊子・解答用紙を試験中に試験室から持ち出すこと。
- (5) 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いていたり、解答を始めたりすること。
- (6) 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。
- (7) 試験時間中に答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- (8) 試験時間中に携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (9) その他、他の受験者への迷惑行為をすること、監督者の指示に従わないこと、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

● 面接試験について

- (1) 面接試験中に他の人と連絡を取りあうこと。
- (2) 面接試験中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (3) 面接試験終了後にこれから面接をおこなう他の受験生に内容を伝えること。
- (4) その他、他の受験者への迷惑行為をすること、面接員及び誘導員の指示に従わないこと、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

試験場詳細

試験場	試験会場・交通機関	案内図
仙台（五橋）	東北学院大学五橋キャンパス 仙台市若林区清水小路3-1 ①JR「仙台駅」から徒歩約15分 ②地下鉄南北線「五橋駅」（東北学院大学前）南2出口直結 ③バス停「五橋駅」から徒歩約1分	



1 シュネーダー記念館 2 講義棟 3 押川記念館 4 研究棟

合格発表と入学手続き

合格発表と入学手続き

合否照会システムとWEB出願サイト

合否照会は、合否照会システムとWEB出願サイトのいずれかでできます。

● 合否照会システム

合否照会の簡易システムで、受験番号を利用し、一時的に合否照会できるものとなります。
利用詳細は、後述の「合否照会システム」をご確認ください。

● WEB出願サイト（入学手続き機能）

出願時に利用したアカウントを利用し、「合格通知書」等を確認できます。

合格発表日

選抜名	合格発表日時	合否照会システム照会期間
帰国生特別選抜	2026年12月18日（金） 10:00	2026年12月18日（金）10:00 ～2026年12月23日（水）16:59
外国人留学生特別選抜		
社会人特別選抜		

インターネット上のみで合格発表を行います。（大学から合格通知書の郵送は行いません）
合格発表日時以降、以下の内容が公開されますので各自で確認ください。

- ①合否照会システムを利用したパソコン、スマートフォンで合否の確認
- ②WEB出願サイトのマイページにログインし、「合格通知書」のダウンロード（2027年3月まで可）

ただし、合否照会システムは合格発表日より5日程度しか利用できません。以降の結果確認については、②WEB出願サイトの「合格通知書」をご確認ください。
※不合格の場合は「合格通知書」が表示されません。

合否照会システム

合否照会システムは、すべての選抜で利用しているため、合否照会システム利用期間外でも稼働しているように見える場合があります。

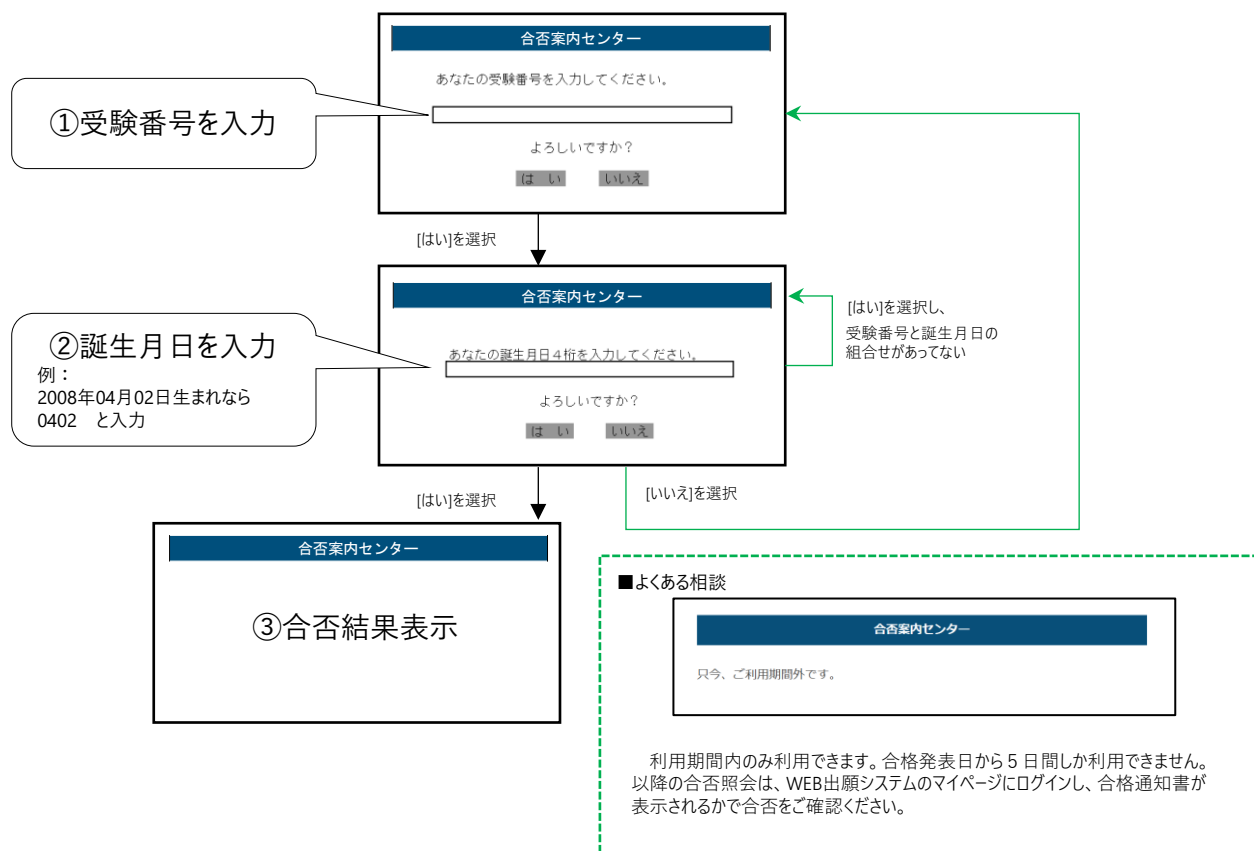
合否照会システム URL

<https://www.gouhi.com/tohoku-gakuin/>



利用方法

23ページのURLのサイトにアクセスし、受験番号（6桁）と誕生日（4桁）を利用し、可否を照会ください。



利用上の注意

- (1) 本システムの「誤操作」等を理由とした、入学手続き期間終了後の入学手続きは一切認めません。
- (2) 合格発表日（案内開始直後）は、WEBでの通信が遅くなる恐れがあります。そのような場合は少し時間をずらしてご利用ください。
- (3) 本学への電話等による評価、成績に関する直接のお問い合わせには応じられません。
- (4) 個人情報の観点により、大学への受験番号のお問い合わせには応じられません。
保証人の方に共有したい場合などは、出願者より必要な情報を提供してください。
受験生本人以外の方が本システムをご利用の際は、あらかじめ本人と確認・了承をとってください。
- (5) 選抜別の合否照会システムの照会期間は変更となることがあります。その際は本学のホームページ上にてお知らせいたします。

入学手続きについて

入学手続きは、入学時納付金の納入によって完了となります。詳細は入学手続きサイトに掲載される「入学手続要項」を参照してください。

● 入学予定の皆さんへ

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/prepare/>



入学時納付金納付方法	帰国生特別選抜 外国人留学生特別選抜 社会人特別選抜
全納	2027年1月6日（水）14:59

なお、出願資格を取得見込みで受験した方が、その資格を満たせない場合は、合格が取り消されます。当該事象が発生した時点で即座に本学アドミッションズ・オフィスにご連絡ください。

改版履歴

日付	修正箇所	変更内容	影響

※体裁、誤植等の微修正は記載しません。また、その場合は更新日・版数は更新しません。



東北学院大学